

<http://www.tri-kobe.org/cdisc/index.html>

CDISC (Clinical Data Interchange Standards Consortium) は国際的な臨床研究データ交換基準を提供している NPO 法人です。国際的な枠組みの中で活動を行っており、いまや CDISC Standards は国際的データ交換標準として定着しています。日本国内でも、2003 年に CDISC Japan が設立され、多くの製薬企業、研究機関が参加をしています。こうした流れのなか、TRI は臨床研究の基盤整備と推進のため、CDISC 普及のプロジェクトを進めています。



日本語版文書は CDISC サイトでご覧頂けます。
TRI CDISC Standards in Japanese

サイトコンテンツ

▶ CDISC 標準 / 用語集

CDISC Glossary の日本語版を TRI で翻訳、配信しています。
(厚生労働科学研究費補助金 (医療技術実用化総合研究事業) (平成 20 年 ~ 22 年度))

2015 年に公開された CDISC の翻訳に関する方針に従い、TRI が作成した CDISC 標準の翻訳物は、CDISC 日本事務局 (J3C) のウェブサイトに掲載されています。

▶ CDISC 関連支援ツール

CDISC 標準へのデータ交換実証実験として、CDISC 非対応のモデル研究を仮定し、紙媒体 CRF データから CDASH へのコーディング、データマッピングによる SDTM データセットへの出力までを実施しました。本実証実験の結果についてご利用いただけます。(厚生労働科学研究費補助金 (医療技術実用化総合研究事業) (平成 20 年 ~ 22 年度))

▶ CDISC 関連サービス

日本国内の研究者や医療関係者に CDISC 標準を広く知っていただくため、TRI が行っている CDISC 標準に関連するサービスについてご紹介しています。